

お支払いはスマイルで

千葉県我孫子市立布佐中学校 二年

児島 こじま

怜奈 れいな

お母さんは言った

「節約しなきゃ」

私はいう

「お母さん美容院に行ったら？」

でもお母さんはいう

「うーん、時間ができたらね。」

「たまにはカフェでも行ったら？」

「家で淹れるから大丈夫。節約しなきゃね。」

「ネイルサロンには行かないの？」

「うーん、仕事でネイルできないからね。」

「肩が痛いならマッサージ屋さんに行けば？」

「うーん。」

お母さんは毎日忙しい

だから私と妹は考えた

私達は時々カフェ店員になり、コーヒーを淹れる

時々美容師になって髪を洗う

時々マッサージをして、足だけネイルをして

あげる

お母さんは言った

「代金払おうか？」

私はいう

「毎日色々してくれるお礼だから代金はいら
ないよ」

「じゃあお支払いはこれで」

お母さんとはびっきりのスマイルをくれた。